

白馬村水道事業会計



有収率向上と老朽化対策

令和8年度に予定している建設改良工事には、

- ① 白馬駅前無電柱化に伴う配水管布設替工事
 - ② 老朽化対策の配水管布設替工事
 - ③ 機器の更新工事
 - ④ 消火栓新設工事2箇所
- などが挙げられます。

老朽化対策の配水管布設替工事は4か箇所を施工予定で、9093万円を計上しています。

駅前の無電柱化に伴う工事については、2065万円の事業に対し、財源として県負担金695万円を予定しています。

この他に、正確な流量の把握のため、村内流量計19ヶ所の点検業務を実施する予定です。

物価高騰対応生活者支援事業（水道基本料金減免）

国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用して、水道基本料金3ヶ月分の減免を実施しています。対象期間は令和8年6月～8月請求分です。

減免額として3500万円（内1100万円は追加分）、システム改修費として30万円を計上しており、財源は全額国庫補助金（一般会計を通じて交付）となる見込みです。

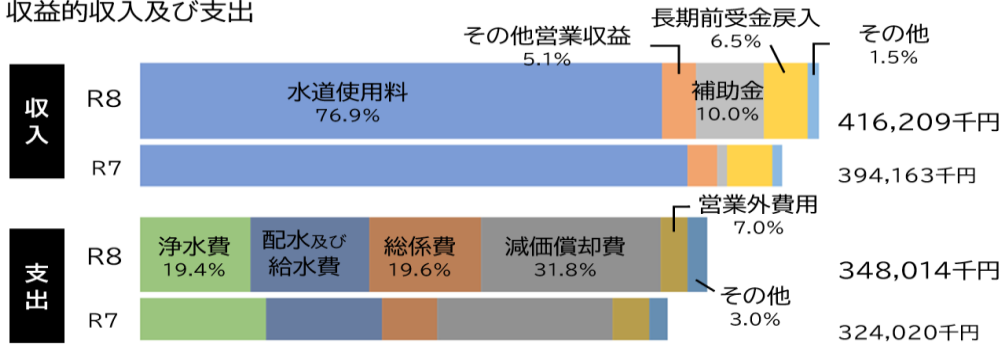
二股浄水場再整備事業

令和6・7年度に官民連携可能性調査を実施しました。令和8年度は発注支援及び事業者選定業務を予定していましたが、総事業費を圧縮する必要があるため、事業者選定に先立って水運計画の見直しを行います。

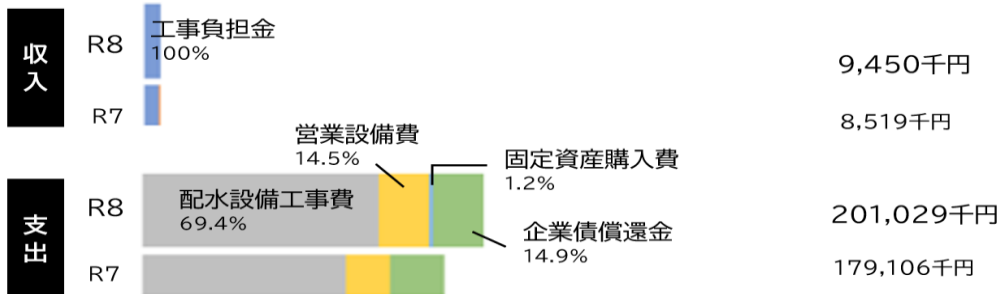
経理事務効率化

水道事業会計・下水道事業会計の経理事務効率化のため、企業会計システム・料金システムのリプレイス業務を実施します。システム構築に係る費用として2043万円を計上しています。（全体費用3058万円を下水道事業会計と按分）

収益的収入及び支出



資本的収入及び支出



《 主な予算 》

（※カッコは対前年比）

収入

- 水道使用料 3億2,006万円(1,536万円減)
- 補助金(国庫補助金・職員児童手当分など) 4,147万円(3,552万円増)
- 工事負担金(県補償金ほか) 945万円(116万円増)

支出

- 浄水費
 - 浄水場運転管理委託料 1,800万円(増減なし)
 - 浄水場再整備事業発注支援及び事業者選定業務 1,763万円(新規)
- 配水及び給水費
 - 上下水道台帳補正・データ整備業務 707万円(166万円増)
 - 村内流量計点検業務 101万円(新規)
 - 工事請負費 1,040万円(6万円増)
 - 修繕費(切欠保 EM 不排水バルブ 工法仕切弁取付工事ほか) 329万円(3万円減)
- 総係費
 - 企業会計システム・料金システムリプレイス業務 2,043万円(新規)
- 動力費(二股浄水場・源太郎配水池等電気代) 3,070万円(60万円増)
- 建設改良費 工事請負費 1億2,646万円(2,046万円増)
- 企業債償還金 2,992万円(222万円減)
- 支払利息 370万円(48万円減)

主な建設改良事業

〈配水管布設替〉

白馬駅前無電柱化 白馬町
 〔箇所〕国道148号線
 (白馬館〜除雪基地)
 〔延長〕①225m/②40m
 〔口径〕①100mm/②75mm
 〔事業費〕2065万円
 〔財源〕県補償費 695万円

配水管布設替 深空
 〔箇所〕村道0105線
 (みそら野交差点北)
 〔延長〕290m
 〔口径〕150mm
 〔事業費〕3151万円

配水管布設替 みそら野1
 〔箇所〕八方筋(ロータリー南)
 〔延長〕①190m/②20m
 〔口径〕①150mm/②75mm
 〔事業費〕2497万円

配水管布設替 みそら野2
 〔箇所〕ごりゅう本通り(矢崎筋東)
 〔延長〕198m
 〔口径〕75mm
 〔事業費〕1712万円

配水管布設替 めいてつ
 〔箇所〕南3条通り
 〔延長〕195m
 〔口径〕75mm
 〔事業費〕1734万円

〈主な機器の更新〉

ろ過水用高感度濁度計更新
 〔箇所〕二股浄水場
 〔事業費〕855万円

減圧弁更新
 〔箇所〕飯田グラウンド前
 〔事業費〕397万円

